

平成22年11月5日

村上市長 大滝 平正 様

村上市慣行審議委員会
委員長 小川 勲

村上市の木・花・鳥等の提案について

本委員会では、「市の木・花・鳥」については、豊かな自然に恵まれ、その恩恵を大いに受けている村上市として、自然を守る、環境への配慮という観点で選定し、また市内で多く見られ、親しまれている木・花・鳥を「推奨の木・花・鳥」として選定するという方針の下、慎重に審議した結果、委員会の一致した意見として、別紙のとおり選定しましたので、ここに提案いたします。

なお、制定された木・花・鳥については、市民の一体感を一層高めるために、普及、啓発事業を積極的に展開して下さるよう、強く要望いたします。

市の木「ブナ」

ブナは、市内各地の高海拔地に分布しており、水を貯める水源かん養機能が高く、表土を安定させ自然災害を防ぎ、自然環境を保全する大きな役割を果たしている。

また、「さけの森林づくり」として、幼木の植林も行われており、村上市の自然の象徴としてふさわしい木です。

市の花「ハマナス」

50 kmに及ぶ海岸線を持つ村上市の（海岸砂地）に群生し、自然環境が保護されている条件で育っている花である。

訪れる人の心を和ませており、本市にゆかりのある皇太子妃雅子様のお印としても知られている。

市の鳥「クマタカ」

絶滅危惧種 全長72～80 cmの大形のタカ。成鳥では各部の横斑、縦斑が黒っぽい。幼鳥では斑紋が不鮮明で全体的に白っぽく見える。山北地区でシロタカと呼ばれるのは、そのためであろう。

翼の後縁のふくらみが特徴的である。平野部を除く山地の森林、特に落葉広葉樹に生息し、巨木に営巣する。